

社会の変化に適応する警察運営の推進

現状と課題

《現状》

- 社会構造の変化による警察に対する県民のニーズの多様化
- 仕事と生活の両立に向けた、多様な働き方に対する社会的要請の高まり
- サイバー空間の利用拡大、複雑多様化する犯罪や新たな脅威の発生



犯罪被害者支援への理解・関心を深めるための広報啓発活動



男性職員の育児参加促進等
職員が働きやすい職場環境の充実

《課題》

- 県民の声の的確な把握とこれを反映した警察活動の展開
- ワークライフバランスの推進や業務改善等による魅力ある職場づくり
- 先端技術の活用や人材育成等による組織力の強化



実践的総合訓練の実施

推進事項と主な取組施策

1 県民の期待と信頼に応える施策の推進

- ① 県民の声への適切な対応
- ② 適正な業務遂行の推進
- ③ 犯罪被害者等へのきめ細やかな支援
- ④ 県民と警察をつなぐ広報活動の推進

2 活気に満ちた職場環境の創出

- ① 職員が働きやすい職場環境の充実
- ② 業務の合理化・効率化
- ③ 厳正な規律と連帯感のある職場環境の構築
- ④ 総合的な福利厚生施策

3 将来を見据えた人的・物的基盤の強化

- ① 優秀な人材の確保
- ② 執行力を維持するための人材育成
- ③ 警察業務のデジタル化とセキュリティ対策の推進
- ④ 警察施設と装備資機材の計画的な整備